

平成30年度事業報告書

1. 理事会の開催

(1) 第1回理事会

日 時 平成30年5月31日(木) 午後5時30分～7時

場 所 秀和松濤レジデンス 206号室 (渋谷区松濤2-15-5)

出 席

理 事 作田 勉 三角 正明 岡本 茂典 勝村 光彦
加藤 淳平 篠原 良子
監 事 金森 浩之 星 佳子

議 事 審議の結果、承認又は議決した議案は、次のとおり。

監査報告

第1号議案 平成29年度事業報告

全員一致をもって、承認された。

第2号議案 平成29年度収支決算

全員一致をもって、承認された。

第3号議案 選考委員会選考委員の選出

都倉俊一、早崎知幸、平川忠男及び松井倫子が引き続き選考委員(任期：平成30年7月2日～平成32年7月1日)に選出された。

(2) 第2回理事会

日 時 平成30年6月12日(火) 午後7時～7時30分

場 所 秀和松濤レジデンス206号室(渋谷区松濤2-15-5)

出 席

理 事 作田 勉 岡本 茂典 加藤 淳平 篠原 良子
稲生 永明 正田 泰基 山本 亨輔
監 事 金森 浩之 星 佳子

議 事 審議の結果、承認又は議決された議案は、次のとおり。

第1号議案 理事長の選任

作田勉が、引き続き理事長に互選された。

第2号議案 常務理事の選任

岡本茂典及び山本亨輔が、常務理事に互選された。

(3) 第3回理事会

日 時 平成31年3月13日(水) 午後5時30分～7時

場 所 秀和松濤レジデンス 206号室(渋谷区松濤2-15-2)

理 事 作田 勉 岡本 茂典 加藤 淳平 篠原 良子
稲生 永明 正田 泰基 山本 亨輔
監 事 金森 浩之 星 佳子

議 事 審議の結果、承認又は議決された議案は、次のとおり。

第1号議案 平成31年度事業計画書

全員一致をもって、承認された。

第2号議案 平成31年度収支予算書

全員一致をもって、承認された。

第3号議案 平成31年度における資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について

全員一致をもって、了承された。

2. 評議員会の開催

(1) 定時評議員会

日 時 平成30年6月12日(火) 午後6時～7時

場 所 秀和松濤レジデンス206号室(渋谷区松濤2-15-5)

出 席 理事長 作田 勉 事務局長 勝村 光彦

評議員 飯塚 圭子 河田 英治 作田 暢子 佐良 嘉則 古川 令子
渋井 義徳 坂上 誠利

議 事 審議の結果、承認又は議決された議案は、次のとおり。

第1号議案 平成29年度事業報告

全員一致をもって、承認された。

第2号議案 平成29年度収支決算

全員一致をもって、承認された。

第3号議案 理事の選任

作田 勉 岡本茂典 加藤淳平 篠原良子 稲生永明 正田泰基
山本亨輔 が理事(任期;平成31年度に関する定時評議員会の
終結の時まで)に選任された。

第4号議案 監事の選任

金森浩之および星 佳子が監事(任期;平成31年度に関する定時評議員会の終結の時まで)に選任された。

第5号議案 選考委員会選考委員の選出

都倉俊一、早崎知幸、平川忠男及び松井倫子が引き続き選考委員（任期：平成30年7月2日～平成32年7月1日）に選出された。

(2) 臨時評議員会（第1回）

日時 平成31年3月20日 午後6時～7時

場所 秀和松涛レジデンス 206号室（渋谷区松涛2-15-5）

出席 理事長 作田 勉 事務局長 勝村 光彦

評議員 飯塚 圭子 河田 英治 坂上 誠利 作田 暢子

佐良 嘉則 渋井 義徳 古川 令子

議事 審議の結果、承認又は議決した議案は、次のとおり。

第1号議案 平成31年度事業計画

全員一致をもって、承認された。

第2号議案 平成31年度収支予算

全員一致をもって、承認された。

第3号議案 平成31年度における資金調達及び施設投資の見込みを記載した書類について

平成31年度は、資金調達及び施設投資の見込みは共に無い旨記載することについて、全員一致をもって了承した。

3. 人物交流派遣・招聘事業

(1) 平成30年度人物交流派遣・招聘事業の実施

採択した次の表の申請に対して、補助金を交付した。

○ 派遣の部

氏名	所属・職名	派遣先	派遣時期	派遣内容・目的
松香 芳三 S38.12.8 (53) 男	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 教授	インドネ シア	8日間	学生の歯科臨床実習を十分に行っているインドネシアの大学歯学部 の状況調査。
内田あぐり S24.9.22 (68) 女	武蔵野美術大学 日本画科 主任教授	メキシコ	8月1日 ～15日間	日本・メキシコの美術学生及び若いアーティストに色々な国の表現方法の違いを教える。
久金 翔 S59.7.24 (33) 男	予防医学研究所 研究員	英国	6月下旬	英国の予防医学を調査し日本や発展途上国で応用できることを探索する。

鏡 裕行 S44.612 (48) 男	藤田保健衛生大 学 医学部 准教授	スペイン	9月10日 ～16日間	塗布膜乾燥機構に関する研究発表 を行い、諸研究者と討議するとと もに交流を深める。
島村 慶子 H元.9.27 (28) 女	高齢者看護会 会員 看護師	フランス	5日間	フランスにおけるユマニチュウド 看護の方法を学ぶと共に認知度を 調査する。

○ 招聘の部

申請者 氏名・所属	被申請者 氏名・国籍	所属・職名	専門分野	招聘内容
鳥飼 浩平(38)男 九州大学大学院 理学研究科科学部門 教授	Khodjanizov Hamid Utkirovich (45)・ ウズベキスタン	Institute of the Chmistry of Plant Substyances	有機化学 複素環化 学	両国の若手研究者 が協力して、有用薬 剤の大量供給法を 開発する。
大久保 尚子(54)女 宮城学院女子大学 生活科学部 生活文化 デザイン学科 教授	Zoe Hendon (46) 女 イギリス・	Museum of Domestic and Architecture	博物館学	日本の染色型紙文 様をとらえ直し、伝 統的な日本の意匠 と染色型紙現代化。
宮岡 剛(51)男 島根大学医学部精神医 学講座 准教授	Eryln Limoa (40) 女 インドネシア	Hasanuddin University	精神病医 学 生物学的 精神医学	インドネシアにお ける精神医学の現 状と課題ならびに 日本の精神医学と の違いについて講 演。

(2) 平成31年度人物交流派遣・招聘の募集及び選考

平成30年10月から12月迄の間に、平成31年度人物交流派遣・招聘事業の募集を行い、平成31年2月14日(木)開催の選考委員会において、次の表に掲げる派遣計画及び招聘計画を採択した。

○ 派遣の部

氏名	所属・職名	派遣先	派遣時期	派遣内容・目的
杉森奈津子 S48.9.4 (45) 女	静岡県立大学 国際関係学部 准教授	スペイン	約1ヶ月	排他主義と国際協調主義の関 係の背後にある諸問題を抽出 し、他者論の方向性を探る。
山田真理子 S31.3.19 (62) 女	古代文学アーティス ト集団 天遊組 アーティスト	ベトナム	11月	古代文学を多岐にわたって紹 介し、ベトナムに於ける日本語 学習の拡大を図る。

島田 由子 S36.3.67 (57) 女	襖絵師	フィンランド	5月27日 ～ 6月1日	襖絵を描き、作り、使うことにより日本文化を紹介。現地芸術高校でワークショップを行う。
村部 悟 H4.1.30 (26) 男	国際webマーケティング研究会 研究員	英国	6月22日 ～ 30日	webマーケティングが進んでいるヨーロッパにおいて、現地団体と意見交換する。
佐藤 利栄 S5811.16 (35) 男	島根大学医学部 環境保健医学講座 助教	スウェーデン	1ヶ月	臨床医学研究体制及び研究の教育現場を視察し、若手医師の研究の取組を促進する。

○ 招聘の部

申請者 氏名・所属	被招聘者 氏名・国籍 等	専門分野	招聘内容
出口 雅久 (59) 男 立命館大学・法学部 教授	Ian Stewart Fitrina (73) 男・英国・General Court of the European Union	EU Law Business Law Human Rights Etc	UK,EU における民事執行手続きの効率化迅速化等をテーマに討議。
東 桃代(44) 女 徳島大学病院 感染制御部 副部長	Fitrina achmadanty Siregar (27) ・ 女・インドネシア・Dental Hospital Universitas Gadjah Mada Vice Committee	Hospital managemeat	感染専門医療従事者養成プログラムへの参加・終了を目指す。
赤塚 俊治 (63) 男 東北福祉大学・総合福祉学部・教授	レイ・キムレアン (35) 女・カンボチア 青少年更生省高齢者福祉局 副局長	英語 マネージメント	高齢者施設を視察。高齢者福祉政策に活用する。

4. 第13回国際文化交流シンポジウムの実施

島根イン青山パインコート(東京都港区南青山)において、平成31年2月23日(土)、公益財団法人国際文化交流事業財団主催による第13回国際文化交流シンポジウムを開催した。

参加者は、156名であった。

シンポジウムの内容は、次のとおりであった。

テ ー マ	講 師	
人間性復活運動と共済主義実践運動	作田 勉	公益財団法人 国際文化交流事業財団理事長 慶應義塾大学医学部卒・医学博士
シリア人質40カ月の真相	安田 純平	ジャーナリスト

海外での人間性復活運動としての「真味の会」を生き生きと伝える	寺田 芳江	料理研究家
--------------------------------	-------	-------

後 援 渋谷区 港区 独立行政法人国際交流基金 一般社団法人日本外交協会
 一般社団法人人間性復活運動本部 共済主義実践運動本部
 株式会社 世論時報社

5. 出版物の刊行

(1) 広報誌「国際文化交流広報」の第12号及び第13号を刊行した。